

經濟論叢

第八十四卷 第四號

- トニーにおける宗教と經濟……………出口 勇 蔵 1
- 今日の経済学の哲学……………石 川 興 二 20
- 利益計画と経営費用論……………山 田 保 37
- 独占利潤の基本的源泉について(二)……………重 田 澄 男 53
-

昭和三十四年十月

京都大學經濟學會

京都大学経済学会規則

- 第一条 本会を京都大学経済学会と称する
 本会は左の会員をもつて組織する
 (イ)正会員 京都大学経済学部教授、助教、講師
 助手および同学部出身者
 (ロ)学生会員 京都大学経済学部学生
 本会の事業を贊助する者
 (ハ)名誉会員 京都大学法学部教授、助教、講師
 京都大学法学部学生
 前条のほか所定の会費を納めて「経済論叢」の
 頒布を受ける個人および団体は購読会員とする
 特別の場合に限り前二条に定められた会員以外
 の者も本会員に準ずる取扱いをすることができ
 る
- 第二条 本会の事務所は京都大学経済学部に置く
- 第三条 本会は左の事業を行う
 一、機関雑誌「経済論叢」を発行すること
 二、別号を発行することがある
 三、「経済学研究叢書」を発行すること
 四、毎月一回学術研究会を開催すること
 五、毎年一回公開講演会を開催すること
- 第四条 (略)
- 第五条 (略)
- 第六条 会員には雑誌を配布する、但し臨時特別号はこ
 の限りではない
- 第七条 会員は左の会費を納めなければならない
 (イ)正会員 年額 壹千円
 (ロ)学生会員 年額 壹千円
 (ハ)購読会員 年額 壹千円以上
 (ニ)学生会員 年額 壹千円以上
- 第八条 本会規則の改正変更および財産の処分は評議
 員会の決議による

京都大学経済学会

既刊目次

第八十四卷 第一号	七月一日発行 定価 一四〇円
概念としての帝国主義……………	静田 均
租税と利潤の費用化……………	島 恭彦
社会保険概念についての一考察……………	与田 征
ドイツ民主共和国における社会主義……………	金 鍾 碩
工業管理制度の発展について……………	小野寺孝一
課業設定の評価……………	金田重喜
アメリカの産業構造と八大財閥の変遷……………	長 砂 実
社会主義再生産の特有法則と……………	山田浩之
経済的範疇(一)……………	山田浩之
F・E・ハイド「ブルー・ファネル」(書評)……………	山田浩之
京大経済学部創立四十周年記念記事……………	
第八十四卷 第二号	八月一日発行 定価 七〇円
バーナードのリーダーシップ論……………	田 杉 競
小作争議についての一考察……………	北沢康男
社会主義再生産の特有法則と……………	長 砂 実
経済的範疇(二)……………	長 砂 実
社会主義諸国における外国貿……………	杉本昭七
易収益性について……………	向井利昌
高田保馬著『勢力論』(書評)……………	向井利昌
第八十四卷 第三号	九月一日発行 定価 七〇円
近代日本の先駆的企業家……………	堀江保藏
下清制工業の主体分析と関連性分析……………	吉沢栄蔵
漁業歩合制の貨銀形態的考察……………	小野寺孝一
貨幣蓄蔵と恐慌の可能性について……………	池上 惇
独占利潤の基本的源泉について……………	重田澄男

経済学部

○島恭彦教授は九月十日羽田空港発渡欧、近く開催される財政国際学会会議（スペイン国バルセロナ市）ならびに国際財政協会会議（同国マドリッド市）に出席し、のち欧州諸国において経済学の研究協議をなし十月下旬帰学の予定。

経済学会

○九月份例研究報告会

九月十七日（木）午後一時→四時

第五演習室

報告

一、再生産表式と貨幣蓄藏

池上

惇氏

一、トニー『宗教と資本主義の興隆』について

出口 勇 藏氏

執筆者紹介（掲載順）

出口 勇 藏 京都大学教授

石川 興 二 京都大学名誉教授

山 田 保 京都大学大学院学生

重 田 澄 男 京都大学大学院学生

經濟學論集

A5 上製函入 七〇頁
定價一、二〇〇円

序文……………青山秀夫

I 理論

迂回生産論の發展……………岸本誠二郎

貯蓄・投資の効果と連関……………中谷実

トニーの社会主義思想……………出口勇藏

貿易論ノート……………松井清

資本主義經濟の發展理論……………堀江英一

「搾取の条件と実現の条件の不一致」について……………吉村達次

ケネーの『經濟表』……………鎌倉泉

実物的利子理論と貨幣的利子理論……………史

II 歴史

資本主義經濟の發達と技術……………堀江保藏

直接行動主義の發展と社会主義分派の形成……………岸本英太郎

ルール石炭鉱業と労働問題……………大野英二

マックス・ウェーバーにおける農政論の構造……………田中真晴

ジョン・ロックの市民社会像……………平井俊彦

メキシコドルの終焉に関する……………小野一郎

III 政策

帝國主義論にかんする覚え書……………静田均

「現代資本主義論」の必要……………豊崎恭彦

管理經濟試論……………島崎武雄

林業労働に関する一考察……………山崎正雄

国家独占資本主義と国民經濟「計画化」……………木原一

イギリス労働組合と「技術進歩」……………前川嘉一

社会階級構成表の意義と限界……………大橋隆憲

IV 經營

海運業における予想……………佐波宣平

バーナーズの組織理論……………田杉利鏡

經營管理の概念と体系……………高岡武彦

減価償却金融の經濟学……………隆寺貞男

會員……………
各位へ……………
いたします。

一、会費納入先

京都市左京区吉田本町
京都大学経済学部内

京都大学経済学会

振替口座大阪五〇五三九番

一、会費年額一、〇〇〇円（前納）

一、會員各位の本籍、現住所、氏名、出身高校名、卒業年次、就職先を学会まで御通知下さい。

※ 會員外の雑誌購入は有斐閣へお申込み下さい。

昭和三十四年九月廿五日印刷
昭和三十四年十月一日発行
定価 七〇円

編集兼 治良左衛門
発行人 簾

印刷所 中村印刷株式会社
京都市下京区七条御所ノ内東町三九番地

発行所 京都大学経済学会
京都市左京区吉田本町

発売所 株式会社 有斐閣
振替口座大阪五〇五三九番

本社 東京都千代田神田
神保町二丁目十七番地
京都支店 京都市左京区北白川
農学部 電話 停前

Keizai-Ronso

(THE ECONOMIC REVIEW)

Vol. 84, No. 4

Oct., 1959

CONTENTS

Religion and Economy in Historical Studies

of Prof. R. H. Tawney *Yuzo DEGUCHI*

The Philosophy of the Economics To-day

.....*Koji ISHIKAWA*

Significance of Marginal Principle in

Profit Planning..... *Tamotsu YAMADA*

On the Fundamental Sources of Monopoly Profit (2)

.....*Sumio SHIGETA*

Published

by

KYOTO DAIGAKU KEIZAIGAKU-KAI

(KYOTO UNIVERSITY ECONOMIC SOCIETY)